



# バンビーキッズ

【問合せ先】子ども政策課  
子育て支援総合コーディネーター  
Tel: 382-7661 / Fax: 382-9054  
E-mail: [kodomoseisaku@city.suzuka.lg.jp](mailto:kodomoseisaku@city.suzuka.lg.jp)

子育て情報を発信している  
鈴鹿市子育て応援サイト  
の  
きら鈴もご覧ください



空気が冷たくなるにつれ、ポカポカとしたお日さまの暖かさをありがたく感じます。  
朝晩は特に冷え込むようになってきたので、皆さまも体調には気を付けてお過ごしください。



## 乳幼児健康診査



鈴鹿市では乳児一般健康診査（4か月・10か月）、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査が実施されています。今回は1歳6か月児健康診査の内容を簡単にご紹介していきます。

### 1歳6か月児健康診査

いつ、どこで診査を受けるの

1歳6か月から2歳になるまでのお子さんに、実施の1か月前ぐらいに郵送で通知が届きます。保健センターで実施しています。

どうしてこの時期に診査するの？

1歳6か月頃は身体面や心や言葉の面での発達が進み、乳児から幼児へと移行していく時期です。また、親にとっても新たな悩みが生じてくる時期でもあります。この時期の子どもの発育や発達を確認し、子育てを支援していくことを目的に健康診査を行っています。

**1歳6か月児健康診査は、初めての集団健診デビューの場です。歯やからだ、発達、栄養などについて、それぞれの専門家に相談できる機会になりますので、気軽に相談してみてくださいね。**



人が集まるけど、感染症対策は大丈夫？

感染症対策として、入場時の検温、手指の消毒、換気、手に触れる場所の消毒、アクリルパーテーションの設置、室内の人数調整などを行っています。また、当日に体調不良の方は別の日程を案内しています。

どんなことをするの？

**体の発育**・・・身長、体重、頭囲、胸囲計測など（看護師）

**歯科健康診査**・・・むし歯や汚れの有無、かみあわせ、乳歯の生え方の確認、個別相談など（歯科医師）  
（歯科衛生士）

**身体・心の発達**・・・病気の早期発見や歩行の様子、言葉や音への反応などの確認（小児科医）（保健師）

**心・言葉の発達**・・・心や言葉の発達状況に応じた子育て相談（臨床心理士）

**生活習慣**・・・栄養・生活習慣・子育ての状況などの確認と相談（保健師）（栄養士）

【問合せ先】健康づくり課（保健センター内 子育て世代包括支援センター）Tel: 382-2252 Fax: 382-4187



## 「秋の自然を楽しもう」



木の実・落ち葉拾いをしたり虫の声を聞いたりするなど、自然に触れることは子どもの感覚を刺激する効果があります。目で見て、手で触って、匂いを嗅いで、音を聴いて、体感することで子どもはあらゆることに好奇心を持ち、「これはなんだろう？」と考えることで想像力が養われていきます。

■公園や山に行ってどんぐりや松ぼっくり、落ち葉をひろって遊ぼう！

■拾ったものを触った感触や落ち葉を踏んだときの音を声にしてみよう！

■秋の虫の声に耳を傾けたり、姿を探してみよう！

#### どんぐりの保存方法

3～4分煮沸して水気を切り、日陰で乾燥させる



#### 落ち葉の保存方法

水洗いをして天日干しし、通気性のいい袋に入れて保存

#### 松ぼっくりの保存方法

- ① バケツ1杯のお湯にお酢1カップ入れる
- ② よく洗った松ぼっくりを浮かび上がらないように落し蓋をして1に1時間漬け込む
- ③ 水気をきり、天日干してしっかりと乾かす

## ～せんせい、おしえて～

鈴鹿市で活躍中の先生に子育てに役立つワンポイントを教えてもらっちゃいます！！

子どもは薄着がいいって聞くけど、どのようにしてあげればいいの？



バンビママ



今月のせんせい

つどいの広場  
愛あい  
保育士

人には夏の暑い時期は汗をかくことで体を冷やし、冬は毛穴をきゅっとしめて保温し、体温調節する機能があります。厚着をしてしまうと、自分が持っている体温調節機能を弱めてしまうので、できるだけ外気に触れて丈夫な体づくりを大切にしたいですね。手足が出ていても肌着やベストを着ると体が温まるので、気温や体調に合わせて調節しながら薄着を心がけてみてください。